



# 病院だよい

第18号

新城市民病院広報委員会

新城市字北畑32-1

Tel 0536-23-7852 (総務課)

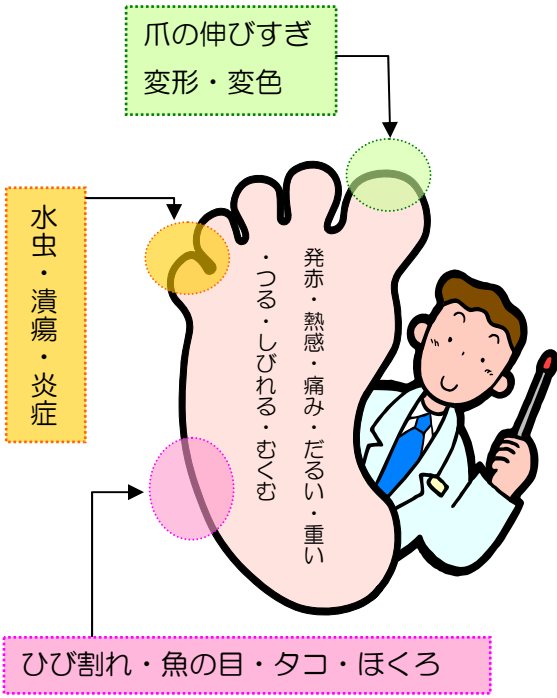
Fax 0536-22-2850 (総務課)

あなたの足、元気ですか？

## フットケア外来始めました！

毎週火曜日、午後の皮膚科外来は「足（フットケア）外来」です。

糖尿病が原因の足の病気をはじめ、普段足のお手入れができずに困っている方を対象に、適切な指導と処置を実施しています。足の症状やお手入れなどについて、どんなことでも結構です。どうぞお気軽に御相談ください。



## どんな場合にフットケア外来を受診すればいいの？

【糖尿病からくる足の病気】  
糖尿病の方は血糖値の高い状態が続くことで足の感覚が鈍くなる、動脈硬化により足の端まで血液が流れにくくなる、感染に対する抵抗力が弱まるなどを引き起こします。

感覚が鈍くなることで症状の悪化に気付くのが遅れ、最悪の場合は足を切断せざるを得ないことがあります。

- ・タコ・魚の目・水虫・爪の変形
- ・爪周辺の炎症・潰瘍・水泡・壊疽

### 【足のお手入れが困難な場合】

- ・目や身体が不自由で足の手入れができない方。
  - ・爪が厚くなりすぎて切ることが困難な方。
  - ・爪が皮膚に巻き込んでしまう方。
  - ・靴ずれのひどい方
- など足の症状やお手入れでお困りの方は是非お問い合わせください。

毎週火曜日 14時30分～17時

受付は16時30分までに済ませてください。

お問い合わせは 皮膚科外来まで

## ぜひあなたの地区でも！

# 出前・健康講座

少しでも地域の皆さまに貢献したいと「出前・健康講座」を計画し、あっといふ間の1年です。昨年度と同様、各地区で催されるイベントのひとつとしてお申込みいただければ、医師をはじめとする病院職員が出向き、健康講座を実施させていただきます。

今までに申し込んだことがある方も、そうでない方も大歓迎です。多くの皆さまからのお申込みをお待ちしています。お申込みは、実施希望日の3週間前までに区長さまやグループ代表の方がお申込みください。

詳細については御相談の上、可能な範囲で対応させていただきます。

### 講座メニュー

- ・胃がん、大腸がん・血管の病気
  - ・前立腺がん・子どもの病気
  - ・手や足の病気・痔
  - ・メタボリックシンドローム
- などの他、御希望をお伺いし、旬なテーマを御用意いたします。

お問い合わせは

3階 総務課事務室内

診療運営部 運営部長 伊東

経営管理部 総務課 篠宮 まで



# 子育て応援広場に



# たくさんの御家族が集まってくれました



石川先生のおひざに乗って



影山医師と相談中



みんなで楽しく



紙芝居に見入る



個別相談も行いました



お問い合わせは 小児科外来まで

5月10日(土)、鳳来地区長篠の「児童館たんぼぼ」において「第4回 子育て応援広場」を実施しました。  
 外はあいにくの雨模様でしたが、30組を超える御家族に参加していただくことができました。  
 お子さんを遊ばせている間に育児などの相談ができる大好評でした。また、今回は綾取り教室や紙芝居、ポン菓子の実演コーナーなどもあり、お子さんたちにも大人気でした。  
 綾取りの建部昌枝さん、紙芝居の藤井多栄子さん、ポン菓子実演の藤原一宏さんがボランティアスタッフとして会場を盛り上げてくれました。皆さんありがとうございました。  
 この催しは5月と10月に開催しています。事前予約は必要ありません。参加料もかかりません。皆さんお気軽に御参加ください。また、ボランティアスタッフも募集しています。

## 今回参加された方からの御感想

- ・ 今回で2回目の参加です。子どもが楽しく遊んでくれるので、とてもうれしいです。下の子ども参加させたいので、続けてください。
- ・ いろいろな所で開催してみてもいいと思います。
- ・ 婦人科で妊婦健診や母乳外来もやっているんですね。知らなかったです。
- ・ 大勢の子どもやその親を見て「自分ひとりではない」という思いが持てて良かった。これからもこの催しは続けて欲しいです。
- ・ 人がたくさんいてゆっくり話せないのが、2日間に分けてやってほしいです。
- ・ 小児科外来が午後もやっているのを知って助かりました。

年に1度、胃のメンテナンス!

## 鼻から入れる内視鏡

当院では昨年から上部内視鏡検査(食道・胃・十二指腸)を鼻から入れる内視鏡で実施しています。

この検査で1年間に21人の方の胃がんを見つかることができました。

鼻から入れる内視鏡の特徴は、口から入れる内視鏡に比べ格段に細く、内視鏡のチューブが舌の付け根などを通ることで発生する吐き気などの不快感を低減できることがあげられます。

また、検査中でも医師と会話ができるので安心できます。

胃がんを無症状のうちに発見するためには内視鏡検査が有効です。  
 年に1度は定期的な内視鏡検査を受け、胃のメンテナンスを行いましょう。

お問い合わせは 外科外来まで

